



きら☆きら

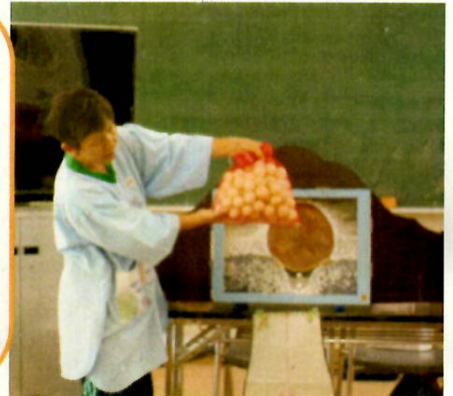


南立誠小学校
2 年 学 年 通 信
NO. 1 4
2 0 1 9 年
7 月 1 8 日

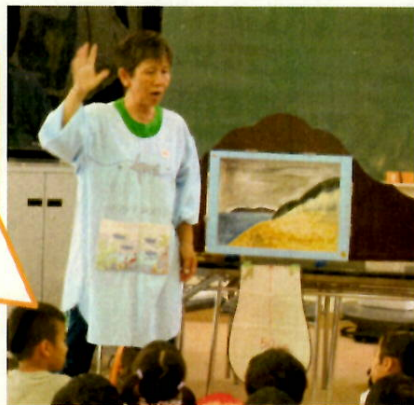
ウミガメネットワークの方に、ウミガメの産卵や孵化について教えていただきました。島崎町の海岸でもウミガメの産卵が見られるそうで、子どもたちは興味深く聞いていました。



ウミガメって大きいなあ。100キロもあるんだって。
タマゴはピンポン玉みたいだね。割れないようにやわらかいってすごいな



ウミガメは明るい方を目指して歩くんて知らなかったな。道路が明るい、と、赤ちゃんが海に帰ることができるのか。



うまれた赤ちゃんは、数千匹に1匹しか大人になれないんだって。カニや鳥に食べられてしまうのか。かわいそうだな。

【子どもの感想】

- ・ウミガメのお母さんは後ろ足だけで50cmほどの穴を掘って、たまごをうむのを初めて知りました。
- ・50cmの穴から子ガメが這い上がってくるなんて知りませんでした。
- ・砂の温度で男か女が決まるなんて不思議だなと思いました。
- ・子ガメの口がタマゴを割るために尖っているなんて初めて知りました。
- ・ウミガメは日本の太平洋側では、日本の海岸だけでタマゴをうむなんて、驚きました。
- ・これからは、海をきれいにするためにごみを捨てないようにしようと思いました。